

内訳概況書の達人(平成 16 年度以降用)

from 農業簿記13(概況書) 運用ガイド

この度は、「内訳概況書の達人(平成 16 年度以降用) from 農業簿記 1 3 (概況書)」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「内訳概況書の達人(平成 16 年度以降用) from 農業簿記 1 3 (概況書)」は、ソリマチ株式会社の「農業簿記」の会計データを「内訳概況書の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「内訳概況書の達人(平成 16 年度以降用) from 農業簿記 1 3 (概況書)」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
1.「達人 Cube」からアップデートする場合.....	5
2.「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合.....	9
4.運用方法	11
1.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合.....	11
2.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合.....	12
5.操作方法	13
1.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合.....	13
2.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合.....	19
6.連動対象項目	29
「農業簿記」から連動するデータ（連動元）.....	29
「内訳概況書の達人」に連動するデータ（連動先）.....	30
法人事業概況説明書【令和 6 年 3 月 1 日以後終了事業年度用】.....	31
法人事業概況説明書【令和 3 年 4 月 1 日以後終了事業年度用】.....	33
法人事業概況説明書【平成 30 年 4 月 1 日以後終了事業年度用】.....	35
7.アンインストール方法	37
8.著作権・免責等に関する注意事項	38

1.対応製品

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from 農業簿記13（概況書）」に対応するNTTデータの対応製品及びソリマチの対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社 NTT データ	内訳概況書の達人（令和 05 年度以降用） Professional Edition
	内訳概況書の達人（令和 05 年度以降用） Standard Edition
ソリマチ株式会社	農業簿記13



注意

- ・ 本書は、出版時点での最新プログラムの対応製品で記載しています。
- ・ 「農業簿記13JAバージョン」をご利用の場合、「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from 農業簿記13（概況書）」はご利用いただけません。「そり蔵ネット」にログインし、「農業簿記13JAバージョン」専用の連動コンポーネントをダウンロードしてご利用ください。「農業簿記13JAバージョン」のデータ連動方法について、詳しくはソリマチ株式会社へお問い合わせください。

お問い合わせ先電話番号：03-5420-2205

2.動作環境

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from 農業簿記13（概況書）」に必要な動作環境は「1.対応製品」（P.3）に記載のソリマチ株式会社の〔対応製品〕と同様です。



注意

- ・ 「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from 農業簿記13（概況書）」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」（P.3）に記載のソリマチ株式会社の〔対応製品〕をインストールしている必要があります。
- ・ 「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from 農業簿記13（概況書）」の起動中に、「農業簿記」の起動、及びアンインストールはできません。

3.インストール方法

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from 農業簿記 13（概況書）」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

1.「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



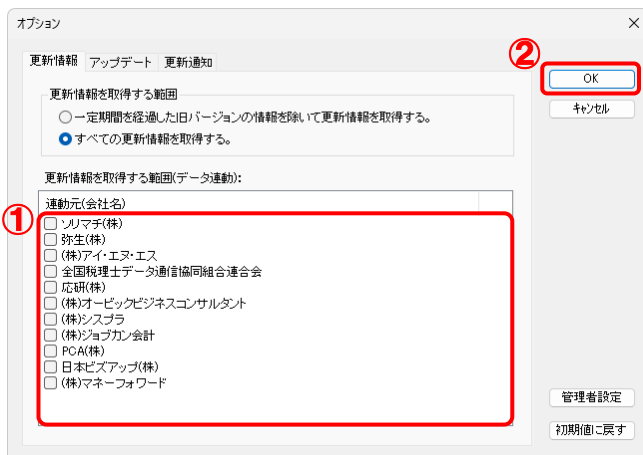
[アップデート] 画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



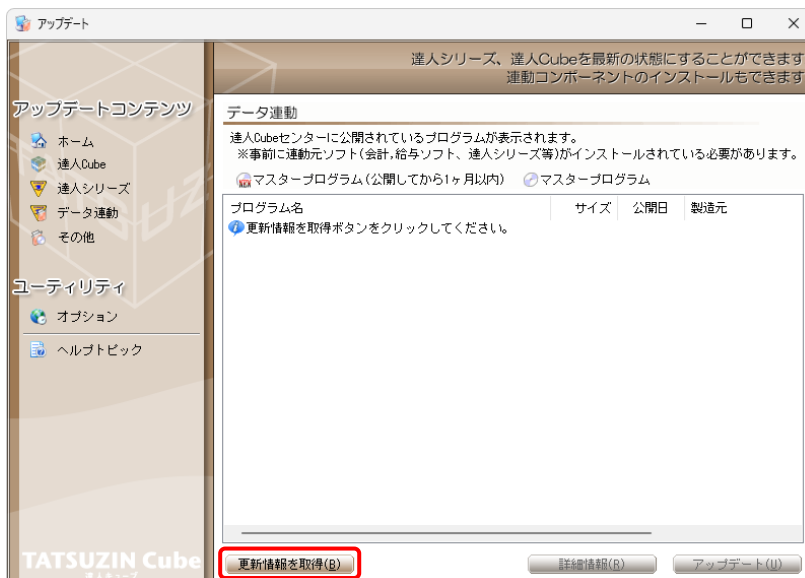
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



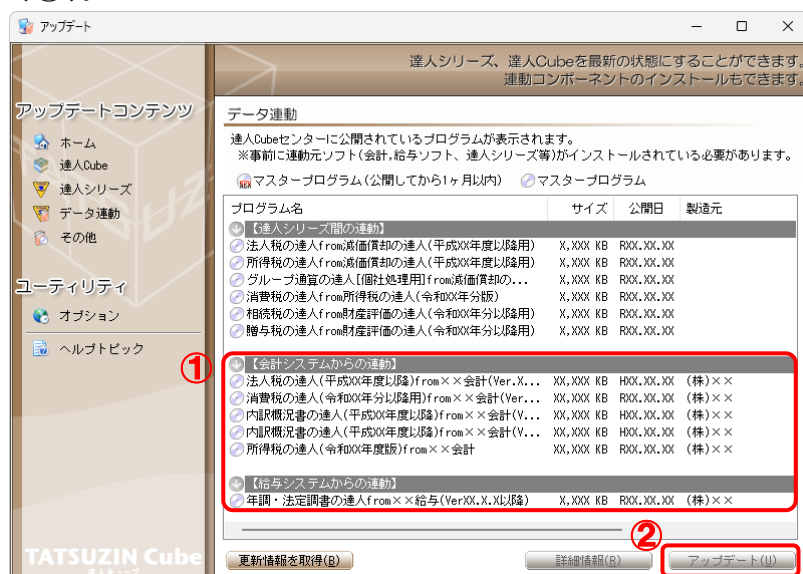
「データ連動」画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

7. [はい]ボタンをクリックします。

[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。

8. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

9. インストール先のフォルダーを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[確認] 画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は[参照] ボタンをクリックします。

10. [はい]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

11. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記 13(概況書)」のインストールは完了です。

2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動コンポーネントダウンロードページ

(https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。

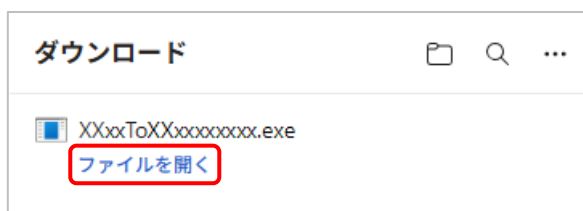
3. 該当の会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

画面の右上に[ダウンロード]画面が表示されます。

5. [ファイルを開く]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

6. [はい]ボタンをクリックします。

[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

8. インストール先のフォルダーを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[確認] 画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は [参照] ボタンをクリックします。

9. [はい]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人（平成 16 年度以降用）from 農業簿記13（概況書）」のインストールは完了です。

4.運用方法

「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from 農業簿記13(概況書)」は、「農業簿記」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を同一コンピューターにインストールしているかどうかで異なります。

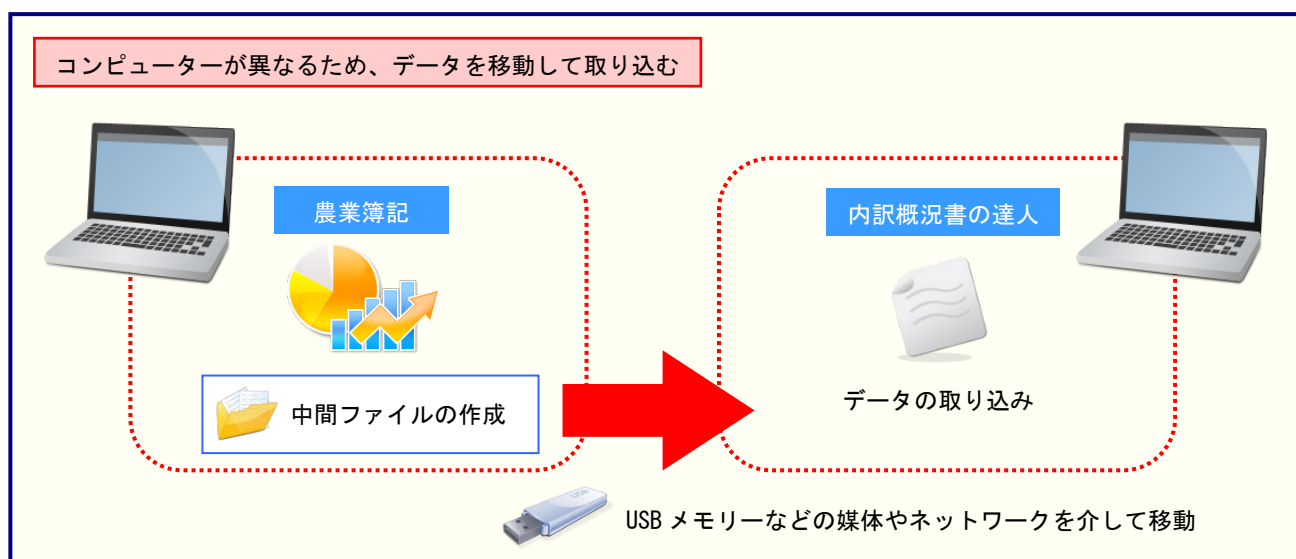
1.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を同一コンピューターにインストールしている場合

「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from 農業簿記13(概況書)」で作成した中間ファイルを直接「内訳概況書の達人」に取り込みます。



2.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を別のコンピューターにインストールしている場合

「農業簿記」をインストールしているコンピューターで中間ファイルを作成し、「内訳概況書の達人」をインストールしているコンピューターで取り込みます。



5.操作方法

「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from 農業簿記13(概況書)」を使って、以下の手順で連動します。事前に「6.連動対象項目」(P.29)を必ずお読みください。

操作手順は、「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を同一コンピューターにインストールしているかどうかで異なります。



注意

「農業簿記」側での経営形態が『法人』のデータのみ連動できます。『個人』のデータは連動できません。

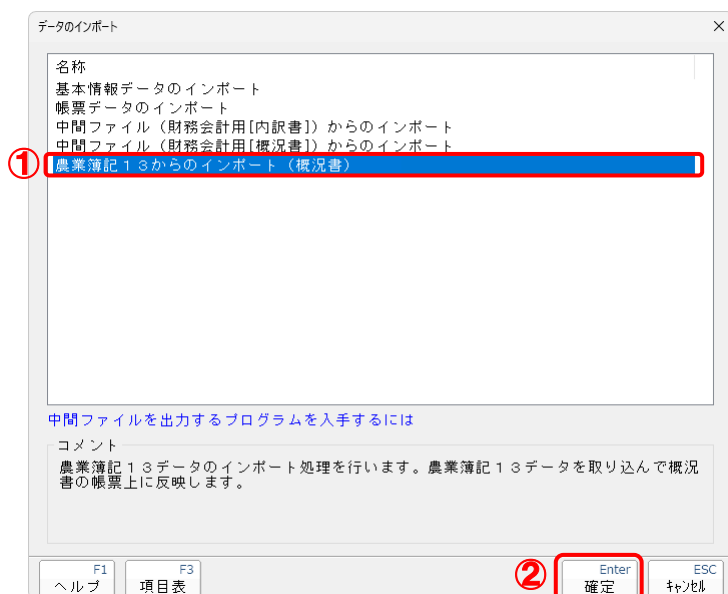
1.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を同一コンピューターにインストールしている場合

1. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む事業者データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [農業簿記13からのインポート(概況書)]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「内訳概況書の達人」に取り込む「農業簿記」のデータをクリックして選択し(①)、[選択]ボタンをクリックします(②)。



[事業概況書 ー 集計条件] 画面が表示されます。

4. [事業概況書 - 集計条件]画面は[集計条件][主要科目][月別売上等]の3つのタブで構成されています。画面上部のタブをクリックするか、画面下部の[次へ][前へ]ボタンをクリックして切り替えます。

[集計条件]タブでは集計期間を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等

事業所名 : 株式会社 ○○

会計期間 : XXXX/XX/XX ~ XXXX/XX/XX

① 集計期間 : XX 月度 ~ XX 月度(E)

出力先(F) : C:\Users\tatsuzin\AppData\Local\Temp\TzTempXXXX\ 参照(D)...

実行(F8) 前へ(F5) ② 次へ(F6) キャンセル(ESC) ヘルプ(F1)

[主要科目] タブが表示されます。

5. [主要科目]タブでは、[法人事業概況書]表面の[主要科目]に集計する科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等

①

売上(収入)高	特別損失
うち兼業売上(収入)高	税引前当期損益
売上(収入)原価	資産の部合計
期首棚卸高	現金預金
原材料費(仕入高)	受取手形
労務費	売掛金
外注費	棚卸資産(未成工事支出金)
期末棚卸高	貸付金
減価償却費	建物
地代家賃	機械装置
売上(収入)総利益	車両・船舶
販売費のうち	土地
役員報酬	負債の部合計
従業員給料	支払手形
交際費	買掛金
減価償却費	個人借入金
地代家賃	その他借入金
営業損益	純資産の部合計
特別利益	

②

実行(F8) 前へ(F5) 次へ(F6) キャンセル(ESC) ヘルプ(F1)

[月別売上等] タブが表示されます。

- ※ 各科目名にマウスポインターを合わせると、現在集計の対象とされている科目を参照できます。
- ※ 現在設定されている科目以外の科目を集計したい場合は、科目名が表示されているボタンをクリックし、表示された[集約科目対応設定]画面で集計の対象とする科目をクリックしてチェックを付け、[設定]ボタンをクリックします。

6. [月別売上等]タブでは、[法人事業概況書]裏面の[月別売上等]に集計する科目を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等

①

売上(収入)金額1

売上(収入)金額2

仕入金額1

仕入金額2

外注費

人件費

源泉徴収税額

予備

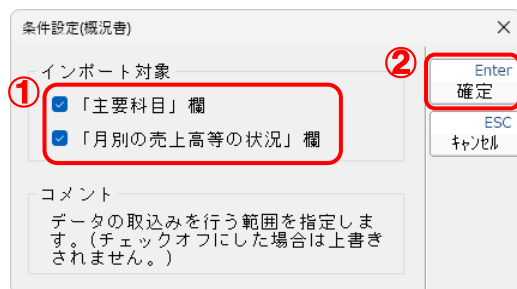
②

実行(F8) 前へ(F5) 次へ(F6) キャンセル(ESC) ヘルプ(F1)

[条件設定(概況書)]画面が表示されます。

- ※ 各科目名にマウスポインターを合わせると、現在集計の対象とされている科目を参照できます。
- ※ 現在設定されている科目以外の科目を集計したい場合は、科目名が表示されているボタンをクリックし、表示された[集約科目対応設定]画面で集計の対象とする科目をクリックしてチェックを付け、[設定]ボタンをクリックします。

7. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



条件設定(概況書)

インポート対象

①

☒ 「主要科目」欄

☒ 「月別の売上高等の状況」欄

コメント

データの取込みを行う範囲を指定します。(チェックオフにした場合は上書きされません。)

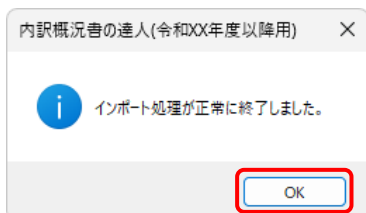
Enter
確定

ESC
キャンセル

②

終了画面が表示されます。

8. [OK]ボタンをクリックします。



内訳概況書の達人(令和XX年度以降用)

インポート処理が正常に終了しました。

OK

[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成(中間ファイルの作成)が終了すると同時に、「内訳概況書の達人」にデータが取り込まれます。

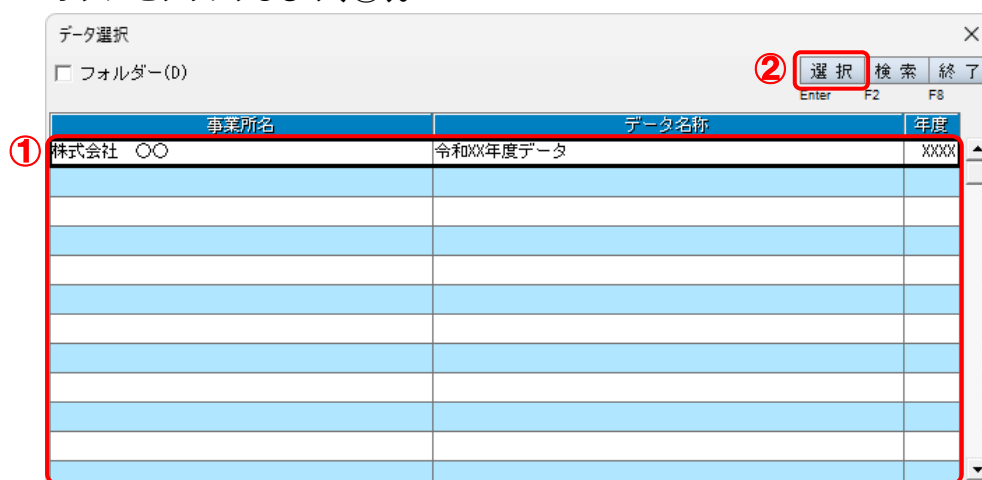
以上で、データの取り込みは完了です。

2.「農業簿記」と「内訳概況書の達人」を別のコンピューターにインストールしている場合

1. Windowsのスタートボタン右横の検索ボックスに、「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)」と入力して表示される検索結果から、[内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)]をクリックします。

[ログイン] 画面が表示されます。

2. 「内訳概況書の達人」に取り込む「農業簿記」のデータをクリックして選択し(①)、[選択] ボタンをクリックします(②)。



[事業概況書 — 集計条件] 画面が表示されます。

3. [事業概況書 - 集計条件]画面は[集計条件][主要科目][月別売上等]の3つのタブで構成されています。画面上部のタブをクリックするか、画面下部の[次へ][前へ]ボタンをクリックして切り替えます。[集計条件]タブでは[集計期間]を設定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等

事業所名 : 株式会社 ○○

① 会計期間 : XXXX/XX/XX ~ XXXX/XX/XX

集計期間 : XX 月度 ~ XX 月度(E)

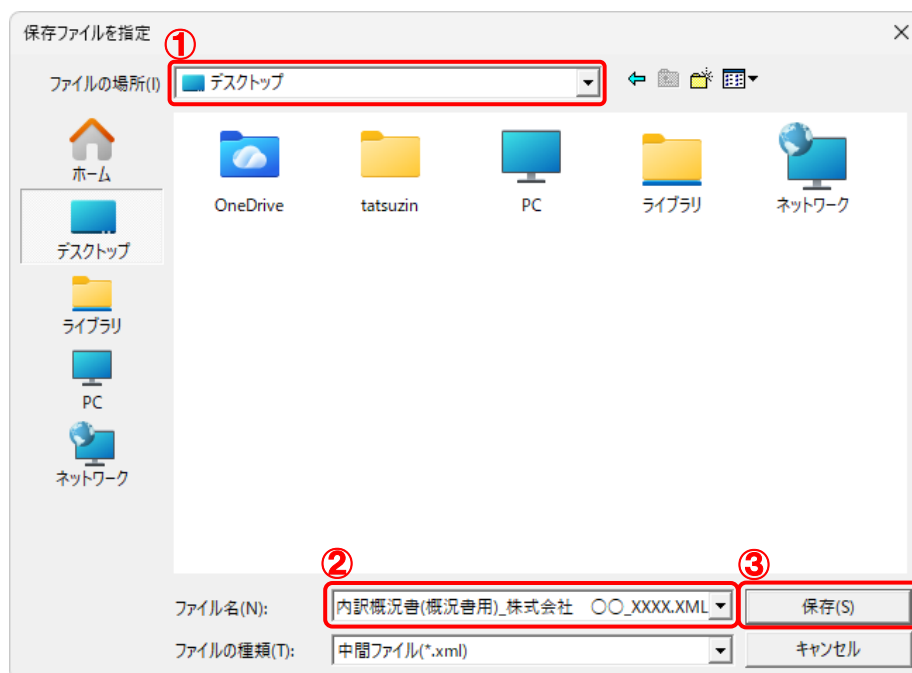
出力先(F)

C:\Users\tatsuzin\Documents*.xml 参照(D)...

実行(F8) 前へ(F5) ② 次へ(F6) キャンセル(ESC) ヘルプ(F1)

[保存ファイルを指定] 画面が表示されます。

4. [ファイルの場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



[事業概況書 — 集計条件] 画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子には xml を指定してください。

5. [次へ]ボタンをクリックします。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等 |

事業所名 : 株式会社 ○○

会計期間 : XXXX/XX/XX ~ XXXX/XX/XX

集計期間 : XX 月度 ~ XX 月度(E)

出力先(F)

C:\Users\tatsuzin\Desktop\内訳概況書(概況書用)_株

参照(D)...

実行(F8) 前へ(F5) 次へ(F6) キャンセル(ESC) ヘルプ (F1)

[主要科目] タブが表示されます。

6. [法人事業概況書]表面の[主要科目]に集計する科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等

①

売上(収入)高	特別損失
うち兼業売上(収入)高	税引前当期損益
売上(収入)原価	資産の部合計
期首棚卸高	現金預金
原材料費(仕入高)	受取手形
労務費	売掛金
外注費	棚卸資産(未成工事支出金)
期末棚卸高	貸付金
減価償却費	建物
地代家賃	機械装置
	車両・船舶
	土地
売上(収入)総利益	負債の部合計
販管費のうち	支払手形
役員報酬	買掛金
従業員給料	個人借入金
交際費	その他借入金
減価償却費	
地代家賃	
富業損益	純資産の部合計
特別利益	

②

実行(F8) 前へ(F5) 次へ(F6) キャンセル(ESC) ヘルプ(F1)

[月別売上等] タブが表示されます。

※ 各科目名にマウスポインターを合わせると、現在集計の対象とされている科目を参照できます。

※ 現在設定されている科目以外の科目を集計したい場合は、科目名が表示されているボタンをクリックし、表示された[集約科目対応設定]画面で集計の対象とする科目をクリックしてチェックを付け、[設定]ボタンをクリックします。

7. [法人事業概況書]裏面の[月別売上等]に集計する科目を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

事業概況書 - 集計条件

集計条件 | 主要科目 | 月別売上等

①

売上(収入)金額1

売上(収入)金額2

仕入金額1

仕入金額2

外注費

人件費

源泉徴収税額

予備

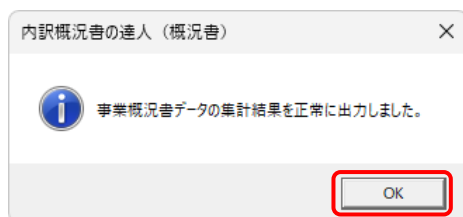
②

実行(F8) | 前へ(F5) | 次へ(F6) | キャンセル(ESC) | ヘルプ(F1)

終了画面が表示されます。

- ※ 各科目名にマウスポインターを合わせると、現在集計の対象とされている科目を参照できます。
- ※ 現在設定されている科目以外の科目を集計したい場合は、科目名が表示されているボタンをクリックし、表示された[集約科目対応設定]画面で集計の対象とする科目をクリックしてチェックを付け、[設定]ボタンをクリックします。

8. [OK]ボタンをクリックします。



手順4で指定した「ファイルの場所」に、中間ファイルが作成されます。

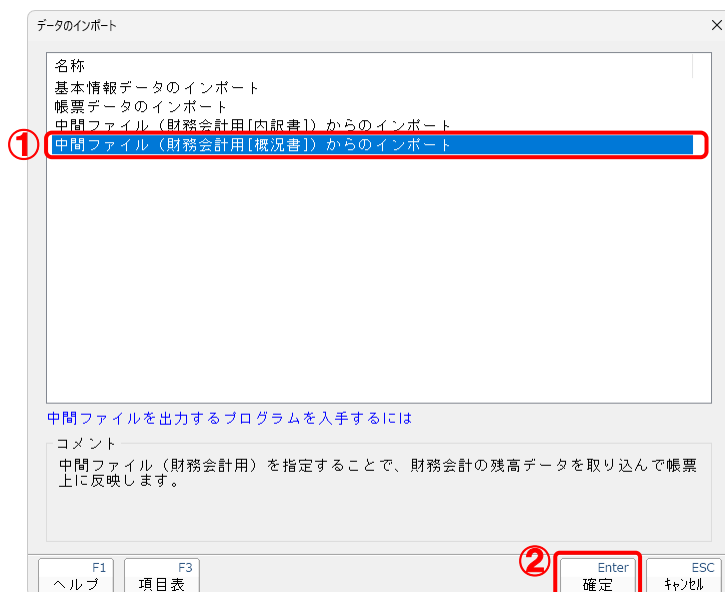
9. 作成された中間ファイルを、USBメモリーなどの媒体やネットワークを介して「内訳概況書の達人」をインストールしているコンピューターに移動します。

10. 「内訳概況書の達人」を起動して中間ファイルを取り込む事業者データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



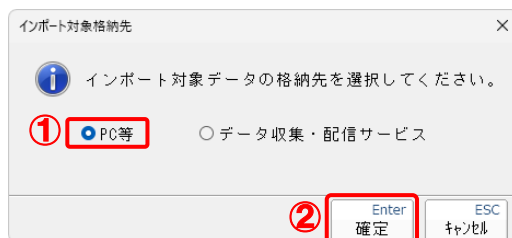
「データのインポート」画面が表示されます。

11. [中間ファイル(財務会計用[概況書])からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

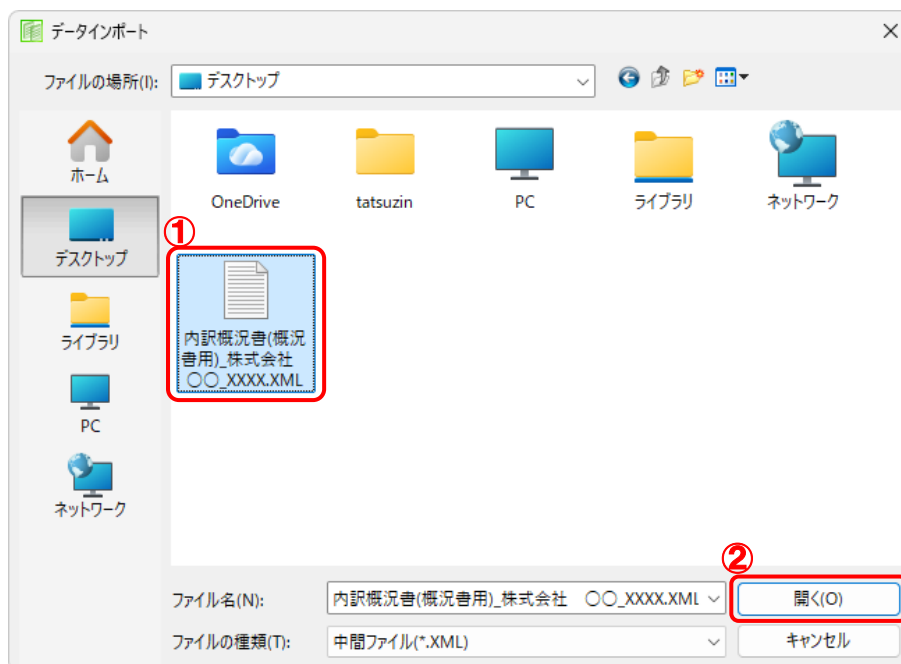


[データインポート] 画面が表示されます。

※ [インポート対象格納先] 画面は、達人Cube「データ収集・配信」ご契約の方のみ表示されます。[PC等] を選択し(①)、[確定] ボタンをクリックします(②)。



12. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

13. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

条件設定(概況書)

インポート対象

①

☒ 「主要科目」欄

☒ 「月別の売上高等の状況」欄

コメント

データの取込みを行う範囲を指定します。(チェックオフにした場合は上書きされません。)

②

Enter
確定

ESC
キャンセル

OK

終了画面が表示されます。

14. [OK]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人(令和XX年度以降用)

インポート処理が正常に終了しました。

OK

[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

6.連動対象項目

「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from 農業簿記13(概況書)」では、「農業簿記」の合計残高試算表の勘定科目の期末残高よりデータを取り込みます。

「農業簿記」から連動するデータ(連動元)

「農業簿記」からはダイレクトメニュー [集計分析] タブー [集計] タブー [合計残高試算表] のデータが連動します。

The screenshot shows the '農業簿記13' software interface. The top menu bar includes '初期(I)', '日常(T)', '決算(K)', '繰越処理(X)', '資産台帳(Q)', '集計分析(S)', 'データ管理(F)', '利用設定(E)', 'サポート(H)', and 'ウィンドウ(W)'. The '集計分析' (Summary Analysis) menu is selected, and the '合計残高試算表' (Summary Balance Sheet) icon is highlighted with a red box. Below this, the '合計残高試算表' screen is displayed, showing a table of account balances.

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比(%)
《資産の部》					
【流動資産】					
(現金・預金)					
現金	2,565,963	0	0	2,565,963	5.05
当座預金	4,774,940	0	0	4,774,940	9.40
普通預金	13,435,482	0	0	13,435,482	26.47
定期預金	2,708,132	0	0	2,708,132	5.33
定期積金	1,990,000	0	0	1,990,000	3.92
現金・預金計	25,474,517	0	0	25,474,517	50.20
(売上債権)					
受取手形	4,405,854	0	0	4,405,854	8.68
負債の部合計				0	
純資産の部合計				0	
資産の部合計		50,745,859	負債・純資産合計	0	

「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)

「内訳概況書の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の太枠部分が連動対象項目です。

法人事業概況説明書【令和 6 年 3 月 1 日以後終了事業年度用】

表面、裏面 （「内訳概況書の達人（令和 05 年度以降用）」以降で作成可能）

法人事業概況説明書【令和3年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面 （「内訳概況書の達人（令和03年度以降用）」以降で作成可能）

法人事業概況説明書【平成30年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面 （以下の製品で作成可能）

- ・ 内訳概況書の達人（令和02年度以降用）
- ・ 内訳概況書の達人（平成31年度以降用）
- ・ 内訳概況書の達人（平成30年度以降用）



注意

- ・ 出荷直後は、「農業簿記」の初期設定に合わせてあらかじめ科目の設定を行った状態となっていますが、「農業簿記」の「勘定科目設定」で科目の追加などを行った場合には、正しく集計されない場合があります。必ず現在の設定を確認のうえ、「主要科目」「月別売上等」の科目設定を行ってください。また、一度条件を設定した後に、「勘定科目設定」で科目情報を変更した場合も再度科目設定を行う必要があります。
- ・ 資産の部の「建物」「機械装置」「車輛・船舶」に集計される値は、減価償却累計額控除前の金額となっています。

裏面

12 事業 形態	(1) 兼業の状況		(2) 事業内容の特殊性		13 主な 設備等 の状況				
	(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上					
14 決算 日の 状況	売上 締切日		決済日		16 税理 士の 関与 状況				
	仕入 締切日		決済日						
	外注費 締切日		決済日						
	給料 締切日		支給日						
15 帳簿 類の 備付 状況	帳簿書類の名称				17 加入 組合 等の 状況				
18 12 月別 の 売上 高 等 の 状況	月別	売上(収入)金額		仕入金額		外注費	人件費	源泉徴収 税額	従事 員数
	12月	千円	千円	千円	千円	千円	千円	円	人
	1月								
	2月								
	3月								
	4月								
	5月								
	6月								
	7月								
	8月								
	9月								
	10月								
	計								
19 当期 の 概要									
20 年末 調整 関係 事項	(1) 年末調整関係申 告書の取扱い	☐ 有 ☐ 無	(2) 年末調整関係申告書の電 磁的方法での受付の可否	☐ 可 ☐ 否	保険料等の支払を証 (3) する書類の電磁的方 法での受付の可否	☐ 可 ☐ 否	従業員による保険料等の (4) 支払を証する書類のマイ ナポータル連携での取得	☐ 有 ☐ 無	未 記 載
	(5) 年末調整平準化 のシステム利用	☐ 有 ☐ 無	(6) 年末調整平準化で利用する システム	国税庁が提供する年末調整控除申告書作成用ソフトウェア		自社製ソフトウェア			

「12月別の売上高等の状況」欄の単位に「千円」を注意願います。

裏面

12 事業 形態	(1) 兼業の状況		(2) 事業内容の特異性		13 主 な 設 備 等 の 状 況		
	(兼業種目)		(兼業割合) %				
	(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上		%	
14 決算 日等 の 状 況	売上 締切日		決済日		16 税 理 士 の 関 与 状 況		
	仕入 締切日		決済日				
	外注費 締切日		決済日				
	給料 締切日		支給日				
15 帳 簿 類 の 備 付 状 況	帳簿書類の名称				17 加 入 組 合 等 の 状 況		
18 月 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕入金額	外注費	人件費	源泉徴収 税額	従事 員数
	1月	千円	千円	千円	千円	千円	人
	2月						
	3月						
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
計							
19 当 期 の 営 業	前 期 の 実 績						
19 当 期 の 営 業							

「18月別の売上高等の状況」欄の単位にご注意願います。

裏面

12 事業 形態	(1) 兼業の状況		(2) 事業内容の特異性		13 主 な 設 備 等 の 状 況		
	(兼業種目)		(兼業割合) %				
	(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上		%	
14 決算 日等 の 状 況	売上 締切日		決済日		16 税 理 士 の 関 与 状 況		
仕入 締切日		決済日					
外注費 締切日		決済日					
給料 締切日		支給日			17 加 入 組 合 等 の 状 況		
15 帳簿書類の名称				☐ 申告書の作成 ☐ 調査立会 ☐ 税務相談 ☐ 決算書の作成 ☐ 伝票の整理 ☐ 補助簿の記帳 ☐ 総勘定元帳の記帳 ☐ 源泉徴収関係事務			
帳簿書類の備付状況							
18 18 月 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕入金 金額	外注費	人件費	源泉徴収 税 額	従事 員数
	1月	千円	千円	千円	千円	円	人
	2月						
	3月						
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
計							
前 期 の 実 績							
19 当 期 の 営 業 概 要							

「18月別の売上高等の状況」欄の単位にご注意願います。

7.アンインストール方法

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from農業簿記13（概況書）」をコンピューターからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

- 1. Windowsのスタートボタン右横の検索ボックスに、「コントロールパネル」と入力して表示される検索結果から[コントロールパネル]をクリックします。**
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。**
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。
※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 3. [内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)]をクリックして選択し、[アンインストールと変更]をクリックします。**
[よろこそ] 画面が表示されます。
- 4. [削除]を選択した状態で[次へ]ボタンをクリックします。**
アンインストールが開始されます。
- 5. [メンテナンスの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。**

以上で、「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from農業簿記13（概況書）」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- ・ 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権はソリマチ株式会社に帰属するものとします。
- ・ 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)」の複製物(バックアップ・コピー)は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- ・ 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及びソリマチ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- ・ 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- ・ 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from農業簿記13(概況書)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

内訳概況書の達人(平成16年度以降用)

from農業簿記13(概況書) 運用ガイド

2026年7月11日初版